

普通會計財務書類4表 (資金収支計算書)

資金収支計算書

〔 自 平成20年4月 1日
至 平成21年3月31日 〕

(単位:千円)

1 経常的収支の部	
人件費	16,709,446
物件費	12,372,694
社会保障給付	15,391,478
補助金等	3,776,976
支払利息	1,029,280
他会計等への事務費等充当財源繰出支出	5,937,509
その他支出	946,779
支出合計	56,164,162
地方税	45,663,737
地方交付税	226,623
国県補助金等	11,613,807
使用料・手数料	1,997,672
分担金・負担金・寄附金	746,260
諸収入	1,315,957
地方債発行額	1,957,700
基金取崩額	1,204,950
その他収入	4,748,199
収入合計	69,474,905
経常的収支額	13,310,743

2 公共資産整備収支の部	
公共資産整備支出	4,243,092
公共資産整備補助金等支出	510,396
他会計等への建設費充当財源繰出支出	31,036
支出合計	4,784,524
国県補助金等	1,206,622
地方債発行額	2,044,000
基金取崩額	10,000
その他収入	86,324
収入合計	3,346,946
公共資産整備収支額	1,437,578

3 投資・財務的収支の部	
投資及び出資金	15,000
貸付金	350,000
基金積立額	538,842
定額運用基金への繰出支出	0
他会計等への公債費充当財源繰出支出	3,743,743
地方債償還額	5,328,186
長期未払金支払支出	1,748,300
支出合計	11,724,071
国県補助金等	0
貸付金回収額	350,000
基金取崩額	0
地方債発行額	0
公共資産等売却収入	41,393
その他収入	41,710
収入合計	433,103
投資・財務的収支額	11,290,968

翌年度繰上充用金増減額	0
当年度歳計現金増減額	582,197
期首歳計現金残高	596,494
期末歳計現金残高	1,178,691

1 一時借入金に関する情報

資金収支計算書には一時借入金の増減は含まれていません。
平成20年度における一時借入金の借入限度額は4,000,000千円です。
支払利息のうち、一時借入金利子は0千円です。

2 基礎的財政収支(プライマリーバランス)に関する情報

収入総額	73,254,954 千円
地方債発行額	4,001,700
財政調整基金等取崩額	1,200,000
支出総額	72,672,757
地方債元利償還額	6,335,137
財政調整基金等積立額	15,050
基礎的財政収支	<u>1,730,684</u> 千円

市民1人あたり資金収支計算書

〔 自 平成20年4月 1日
至 平成21年3月31日 〕

平成21年3月31日現在 269,573人(住民基本台帳人口) (単位:円)

1 経常的収支の部	
人件費	61,985
物件費	45,897
社会保障給付	57,096
補助金等	14,011
支払利息	3,818
他会計等への事務費等充当財源繰出支出	22,026
その他支出	3,512
支出合計	208,345
地方税	169,393
地方交付税	841
国県補助金等	43,082
使用料・手数料	7,410
分担金・負担金・寄附金	2,768
諸収入	4,882
地方債発行額	7,262
基金取崩額	4,470
その他収入	17,614
収入合計	257,722
経常的収支額	49,377

2 公共資産整備収支の部	
公共資産整備支出	15,740
公共資産整備補助金等支出	1,894
他会計等への建設費充当財源繰出支出	115
支出合計	17,749
国県補助金等	4,476
地方債発行額	7,583
基金取崩額	37
その他収入	320
収入合計	12,416
公共資産整備収支額	5,333

3 投資・財務的収支の部	
投資及び出資金	56
貸付金	1,298
基金積立額	1,999
定額運用基金への繰出支出	0
他会計等への公債費充当財源繰出支出	13,888
地方債償還額	19,765
長期未払金支払支出	6,485
支出合計	43,491
国県補助金等	0
貸付金回収額	1,298
基金取崩額	0
地方債発行額	0
公共資産等売却収入	153
その他収入	155
収入合計	1,606
投資・財務的収支額	41,885

翌年度繰上充用金増減額	0
当年度歳計現金増減額	2,159
期首歳計現金残高	2,213
期末歳計現金残高	4,372

資金収支計算書

資金収支計算書とは…

資金収支計算書は、歳計現金（資金）の流れをみたもので、「経常的収支の部」「公共資産整備収支の部」「投資・財務的収支の部」の3つの区分に分けることにより、行政活動別の資金収支を表しています。

資金収支計算書は、民間企業等でのキャッシュフロー計算書にあたります。

《経常収支の部》

（経常的支出）

人件費や物件費、社会保障給付、補助金等、支払利息、他会計等への事務費等充当財源繰出など、日常の行政サービスを行うにあたって必要な費用で562億円となっています。

（経常的収入）

地方税や国府補助金、使用料・手数料、市債発行額、基金取崩額など日常の行政サービスを行うための支出を賄う収入で695億円となっています。

この結果、経常的収支額133億円が公共資産整備や地方債償還などに充当されることとなります。

《公共資産整備収支の部》

（支出）

公共資産の整備のための支出や、他団体の資産形成に対しての補助金、他会計等への建設費充当財源繰出支出で48億円となっています。

（収入）

公共資産整備支出の財源となった国府補助金や、市債発行額、基金取崩額などで34億円となっています。

この結果、公共資産整備収支額は14億円のマイナスとなっていますが、この不足額は、経常的収支額により賄われたこととなります。

《投資・財務的収支の部》

（支出）

貸付金や基金積立、他会計等への公債費充当財源繰出支出、市債償還額などで117億円となっています。

（歳入）

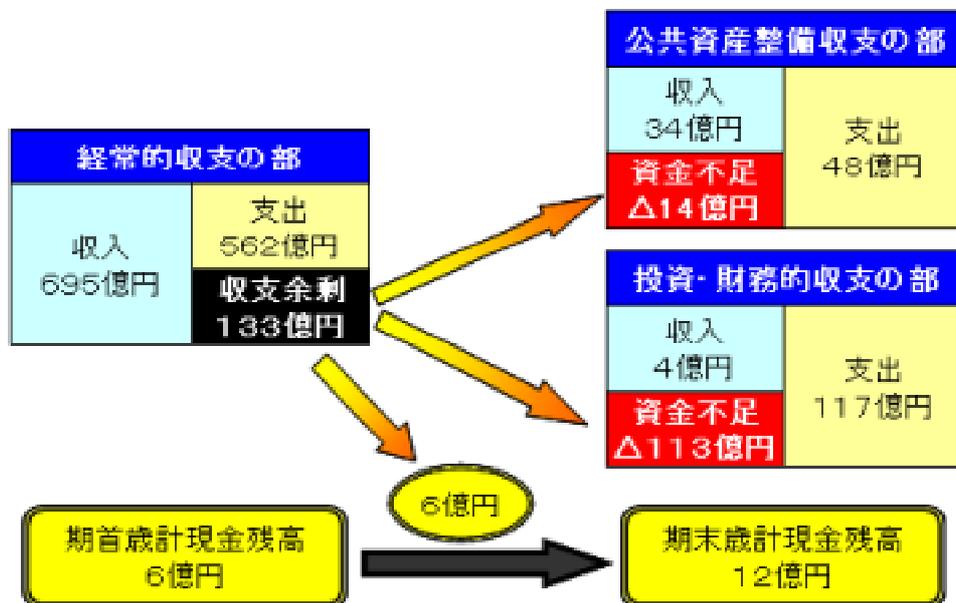
貸付金回収額や公共資産等売却収入などで4億円となっています。

この結果、113億円のマイナスとなっていますが、この不足額は、経常的収支額により賄われたこととなります。

《期末歳計現金残高》

当年度歳計現金増減額は6億円となり、期首歳計現金残高6億円に加算した結果、期末歳計現金残高は12億円となりました。

なお、この期末歳計現金残高12億円は貸借対照表の歳計現金と一致します。



市民1人あたりの資金収支計算書

経常的収支の部	
支 出	20万9千円
収 入	25万8千円
経常的収支額	4万9千円
公共資産整備収支の部	
支 出	1万8千円
収 入	1万3千円
公共資産整備収支額	5千円
投資・財務的収支の部	
支 出	4万4千円
収 入	2千円
投資・財務的収支額	4万2千円

当年度歳計現金増減額	2千円
期首歳計現金残高	2千円
期末歳計現金残高	4千円

平成21年3月31日現在 269,573人（住民基本台帳人口）

基礎的財政収支（プライマリーバランス）に関する情報

基礎的財政収支（プライマリーバランス）とは、市債（借金）に頼らず税金などで賄われているかを表すものです。

算定の方法は、収入総額から市債発行額と財政調整基金取崩額を引いたものから、歳出総額から市債元利償還額と財政調整期金積立額を引いたものの差引額となります。

本市の基礎的財政収支額は17億円のプラスとなりました。